

環境保全委員会 グリーン購入小委員会議事録（第二回）

日時：2009年11月20日（金）15：00-15：40

場所：九段校舎別館2階 事業室内会議室

委員：勝又次長（座長/事業室）、加藤課長（多摩事務部）、太田主任（研究開発センター付国際日本学
研究センター事務室）、半妙主任（多摩事務部現代福祉学部事務課）、

オブザーバー：榎本氏（法政大学環境センター）

欠席者／近藤主任（学生センター）、安達主任（保健体育部保健課）、

議題：

（1）2009年度環境展（11/9～11/13実施）について

- 環境センターより、資料2に基づき今年度の環境展の活動についての説明、反省点の報告
本委員会として企画したエコクイズは、30名の参加があり大成功だった。
パネル展示もいいが、参加・体験型イベントはひとを呼び込みやすい。
現場の照明をもう少し明るくしたり、パネル設置等に人の流れを考えた上での配慮が必要ではないか。

（2）2009度上半期グリーン購入実績報告について

- 資料1のとおり、市ヶ谷キャンパスではグリーン購入が実践できている部局とそうでない部局の差が大きい。市ヶ谷キャンパスは職員数、学部事務、学生数、と総数が大きいいため全体の購入率をあげるのは難易度が高い作業になる。
- 多摩キャンパス全体（4～6月）の90パーセントという数字は大変誇れる数値である。現状維持に努めてほしい。

（3）その他

- 多摩キャンパスのエコマネージャーの役割・活動内容を明確にすべきではないか？
話し合いの場を持つことが必要。
- 市ヶ谷キャンパスでのゴミ分別体験（11/18実施）の報告
啓蒙活動としては、大変効果的だったと考えられる。
- 多摩キャンパスでの環境展は例年2月に実施されているが、対象となる見学者が誰なのか考慮のうえ内容、展示場所等、再考してもよいのでは？
- 多摩キャンパスでは分煙キャンペーンなどをおこなったことがあるが、市ヶ谷キャンパスでも実施してはどうか。
- 次年度の方針を決定するに際して、グリーン購入の推進に関する事項（印刷物・グリーン購入率）についての意見を頂戴したい。

（参照：環境マネジメントシステム関連文書ファイル第17版 134ページ H-601）

（4）次回以降会議予定について

2月末～3月初旬 - 於：九段校舎別館2階 事業室内会議室

以上